

講義科目名称： まちの創生論

ナンバリング： N-13-02-D

英文科目名称：

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1年	1単位	必修
担当教員			
土居裕美子 (ydoi@tcn.ac.jp)、渡邊太、石田陽介			
授業形態	時間数		科目区分
講義	15時間		基礎分野【社会科学分野】
添付ファイル			

特記事項	<p>資格選択区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 看護師資格必修 <input checked="" type="checkbox"/> 保健師資格必修 <input checked="" type="checkbox"/> 養護教諭二種免許必修 <input type="checkbox"/> 看護師資格選択必修 <input type="checkbox"/> 保健師資格選択必修 <input type="checkbox"/> 養護教諭二種免許選択必修 <p>ディプロマポリシーとの関連性</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 広い視野と人を思いやる豊かな人間性をはぐくみ、人生の問題や課題に誠実に向き合う力 <input type="checkbox"/> 高い倫理性と堅固な使命感をもって生き抜き、人に寄り添う力 <input type="checkbox"/> 専門的な基礎知識と論理的思考にもとづいて看護実践する力 <input type="checkbox"/> チームワークを重んじ、創造的に多職種と連携・協働する力 <input checked="" type="checkbox"/> 病院から地域・在宅へと療養の場が移るなかで、地域で暮らす人びとの健康と生活を支え、地域とともに歩む力 <p>実務経験のある教員による授業科目の配置</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 担当している <input type="checkbox"/> 担当していない <p>実務経験を授業科目にどのように活かしているか</p> <p>地方自治体の職員として地域に関わる実務経験のある教員が指導する。地域志向科目として、地域の人びとの暮らしや生活、地域の在り方についての理解を深める科目である。</p> <p>科目等履修生ほか受入（受入可能人数）</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 受入可 <input type="checkbox"/> 受入否 <p>受入可能人数 5名</p>
------	--

授業の概要	現在、地域を支えるため、自治体・企業・NPO・地域コミュニティ・教育機関や住民など、地域創生に関わる各主体がさまざまな手法で活動している。本科目では、「地域とは何か」「なぜ、地域創生なのか」の理解からはじめ、地域づくりの現状と課題、地域活性化への関心を高めるとともに、ディスカッション・グループワークを通して地域創生についての自身の考えを深めていく。
-------	---

到達目標	<p>①地域創生に関する具体的な事例の考え方や手法、現状と課題について理解する</p> <p>②地域創生の可能性について自身の考えを表現（提案）することができる</p> <p>③地域で暮らす人々の健康と生活を支えるために自身にできること・したいことを表現することができる</p>
------	---

回	授業内容	授業方法	自己学修課題(予習・復習)	取組時間	担当者
1	オリエンテーション 講義概要と進め方について	講義・演習	事後：「地域と看護」について調べて考えたことをまとめる	2時間	土居
2	文化・芸術を通したまちの創生① 活動の理念や実態を理解する	講義・演習	事後：鳥取県立美術館の取り組みなど授業で提示された事柄について調べる	2時間	渡邊
3	文化・芸術によるまちの創生② 活動の可能性や課題を理解する	講義・演習	事後：学んだことを小レポートにまとめる	2時間	渡邊
4	地域創造活動としての「ソーシャル・アートセラピー」① ソーシャル・アート・セラピーの取り組み	講義・演習	事後：ソーシャル・アート・セラピーなど授業で提示された事柄について調べる	2時間	石田
5	地域創造活動としての「ソーシャル・アート・セラピー」② ウェル・ビーイングと芸術	講義・演習	事後：学んだことを小レポートにまとめる	2時間	石田

	6	文化・芸術によるまちの創生ワークショップ① 取組の概要／概要を踏まえた提案	演習	事後：自身の暮らすまちの取り組みについて調べる	2時間	土居
	7	文化・芸術によるまちの創生ワークショップ② 自身にできること・したいことを考える	講義・演習	事後：学んだことを小レポートにまとめる	2時間	土居
	8	自治体の地域創生施策～倉吉市の取組から学ぶ	講義・演習	事後：「地域創生」について改めて学んだことをふり返り、まとめる	2時間	土居・木藤
先行履修科目	「山陰論」を履修していることが望ましい					
テキスト	特に指定せず、必要に応じてハンドアウトを配付する					
参考文献	適宜紹介する					
評価方法	最終レポート（60％）・小課題（40％）を総合的に評価する					
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法	提出物については適宜クラス全体にシェアして学びを共有する					
備考	本科目は地域志向科目です。地域に暮らす人の生活と健康を知り、2年次科目「地域志向実践論」「地域志向実践演習」につなげる内容としています。					